

中西哲生氏講演会を開催 (2010.1.7)

創立五十周年記念館において、スポーツジャーナリストとして活躍中の中西哲生氏（財団法人日本サッカー協会特任理事）による「ピッチから世界を見渡して」と題した講演が行われ、学生、教職員および一般参加者を含む約300名が出席しました。



プロサッカー選手として活躍された後スポーツジャーナリストへと転身し、成功を遂げられたご自身の経験をもとに、個人もチームも「スタイル」を持つことが重要であることを、随所に「リーグ時代の経験やサッカー日本代表の戦術なども例にしながら」

ら、学生や一般の聴衆者にもわかりやすくお話しされました。また、個人のスタイルを構築するには、いろいろな職種の人と会話をし、肩書きではなく自分自身を理解してもらうことが必要であると述べられました。最後に、「自分の人生の責任者は自分である」ことを胸に、これからの人生を歩んでいただきたいと学生へメッセージを送られました。今回の講演は、学生のみならず幅広い視野をもって勉学に取り組んでいただくために、理学部が全学部間講演として主催し、マッチングプログラムコースの授業である「キャリア育成セミナー」の一環としても開催されました。

アカデミック企画特別講演 「笑売の戦略」を開催 (2009.11.26)



創立五十周年記念館において、吉本興業株式会社代表取締役会長・吉野伊佐男氏によるアカデミック企画特別講演「笑売の戦略」を開催しました。

講演では、吉本興業の歴史、現状から将来の展望について語られ、激変するメディア環境の中で、コンテンツとしての笑いをいかに創造し、企業として成長していくかについての同社の戦略や、同社では単に笑いを提供するだけでなく、その先に夢と希望を見据えていること、さらには、笑いが健康に与える良い影響など具体例を交えての話に、聴衆は興味深く聞き入っていました。アカデミック企画特別講演は、大学祭にアカデミックな要素を取り入れるべく、平成16年度から大学祭前後に開催されているもので、今回も、学生、教職員および一般の方々から約300名の参加がありました。

黒正先生像・仁科先生像を クリーニング (2010.1.5~2010.1.7)



▲仁科先生像



▲黒正先生像

黒正先生像および仁科先生像のクリーニングを創立60周年記念事業の一環として実施しました。作業には教育学研究科芸術教育系彫刻教室の上田教授と同研究室の大学院生・学部生8人が参加。手作業で緑青や泥などの汚れを落としました。最後にはワックスがかけられ、二体の銅像は往年の美しさを取り戻しました。今後、毎年一回程度、メンテナンスを行っていく予定です。

岡山県立和気閑谷高校から 楷の木を寄贈いただく (2009.12.7)



本学創立60周年を祝し、岡山県立和気閑谷高校から「楷の木」を寄贈いただき、記念植樹式を挙行しました。この木は、わが国最古の庶民教育のための学校である閑谷学校の「楷の木」から育苗されたもので、閑谷学校開設から数えて340周年を迎える同高校で、大切に育てられてきたものです。教育学部本館北側の庭で行われた植樹式では、中桐哲則・同高等学校長並びに田中宏二副学長の挨拶の後、土入れが執り行われました。そして、田中副学長より、中桐校長に対し感謝の言葉とともに記念品が贈呈されました。

教育学部では、従来から庶民教育を担う人材養成の志を表すため、楷の葉を学部案内の表紙に用いており、両校の節目となる年に寄贈いただいた「楷の木」を、21世紀の教員養成教育を担う教育学部・教育学研究科の新たなスターを記念するものとして大切に育てていきたいと考えています。

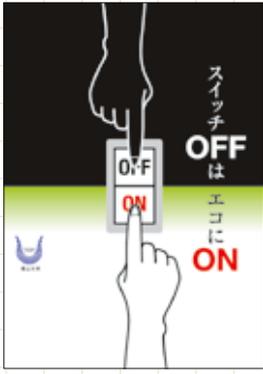
ニュース

地球温暖化対策にかかるイベント (表彰式および映画上映会)を開催

(2010.1.28)

創立五十周年記念館にて「地球温暖化対策にかかるイベント(表彰式および映画上映会)」を開催しました。本イベントでは、全学的な地球温暖化対策推進の機運を盛り上げることを目的に、2009年12月10日から2010年1月18日まで学内教職員・学生から募集した地球温暖化対策ポスターおよび標語の最優秀賞・優秀賞の受賞者の表彰と映画の上映が行われました。参加者は学生・教職員など100人を超えました。表彰式では、各賞の受賞者が紹介された後、岡田理事より受賞者に表彰状が手渡されました。

続いて、元アメリカ合衆国副大統領アル・ゴア氏が出演し、地球温暖化について問題提起した映画「不都合な真実」が上映され、参加者は地球温暖化対策の必要性について理解を深めました。



▲最優秀賞を受賞したポスター

【ポスターの部】

最優秀賞：橋ヶ谷 佳正
(大学院教育学研究科教授)

優秀賞：稲岡 加奈子 (教育学部学生)
松川 雅哉 (文学部学生)

【標語の部】

最優秀賞：金谷 至子
(学術情報部情報企画課一般職員)

「学内みんなで声かけて 進めていこう
エコ活動 青い地球を守るため」

優秀賞：星野 航 (農学部学生)
黒川 正宏
(環境理工学部技術専門職員)

天皇・皇后両陛下が 保健学研究科・深井教授とご懇談

(2009.12.17)

保健学研究科・深井喜代子教授は皇居・御所にて天皇・皇后両陛下とのご懇談に臨むという栄誉に浴しました。陛下は長年、国内の学者との私的な懇談会を持たれており、このほど、初めて看護学研究者(聖路加看護大学看護学部長・菱沼典子教授、東京大学・真田弘美教授、深井教授の3名)がお招きを受けました。看護の質向上のために緻密な看護学研究がいかに重要であるかについて、両陛下との和やかな中にも熱心な歓談が予定時間を超過して行われました。

インターナショナル・ナイト を開催

(2010.1.9)

自然科学研究科棟において「International Night 2010: Music Harmonizes the World」を開催しました。この催しは、外国語教育センターの主催により、「音楽を通じて、地域社会との国際親善を深めることおよび学生の語学力の向上の機会を提供すること」を目的に開催しており、昨年に引き続き2回目となります。催しには、留学生・学生・教職員など約70名が参加。第一部として、日本人学生の英語での司会進行により、スコットランド人留学生の歌の披露、

日本人学生の琴・尺八の演奏、ガナ人留学生のドラム演奏などのパフォーマンスが行われました。最後にはガナ人留学生と参加者有志がともにガナ人の民族舞踊を踊り、会場は大いに盛り上がりました。その後、第二部として、留学生との懇談会が行われ、参加者たちはリラックスした雰囲気ですぐ英語での会話を楽しましました。



NEWS

ニュース

OPEN

新施設オープン

「女性サポート相談室」を開設

(2010.1.18)

津島・鹿田両キャンパスに「女性サポート相談室」を開設し、1月18日より相談を受け付けています。これは平成21年度文部科学省科学技術振興調整費「女性研究者支援モデル育成」に採択された本学の「学都・岡大発 女性研究者が育つ進化プラン」の一環として開設したものです。カウンセラーの経験を持つ相談員が、女性だからこそ抱える出産・育児・介護と仕事の両立やメンタルヘルスなどあらゆる悩みの相談に応じます。対象は本学の女性教職員・女性研究者・女子学生です。男性の方の相談も受け付けることが可能ですので、まずはご相談ください。

【お問い合わせ先】

男女共同参画室
☎086・251・7011

「東京サテライトオフィス」を 拡充・移転

(2010.4.1)

首都圏における学生の就職活動支援および産学連携推進の拠点として、4月1日より、本学の東京サテライトオフィスを拡充・移転します。場所はJR東京駅八重洲口から徒歩4分の京橋共同ビル1階です。本学関係者であればどなたでもご利用できます。お気軽にお立ち寄りください。

【お問い合わせ先】

総務・企画部総務課総務係
☎086・251・7004



津島地区		鹿田地区	
利用時間	水曜日・金曜日 10時～12時 13時～16時	利用時間	月曜日 10時～12時 13時～16時
場所	環境理工学部2階 キャリアサポート室分室	場所	医学部記念会館3階